

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	10	総務費	項	5	総務管理費	目 6 企画費
事業番号		12	事業名		国際交流事業	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町民 中山国際交流協会 大山町日韓親善交流協会			総合計画における位置づけ
						07 いくつになっても学び続け、行動し続けよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		友好・姉妹都市（米国・デメキュラ市、韓国・襄陽郡）と中学生・大人の相互訪問による交流を実施し、国際感覚豊かな町民を育成するため。 また、国際交流の要である中山国際交流協会と日韓親善交流協会の育成を図り、交流を推進していく。			所信表明の「5本柱」における位置づけ
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり
						根拠法令・要綱等
			大山町国際交流事業補助金交付要綱			
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
7,353		4,961			2,900	2,061
事業内容の説明					経費内訳	
【事業の概要】 〈襄陽郡〉 6月 訪問団の受入 8月 中学生交流受入 10月 松茸・鮭祭り訪問団の派遣 〈デメキュラ市〉 12月 デメキュラ市への訪問団派遣 〈町姉妹都市委員会〉 補助金等の支出 【事業経費】 ◎デメキュラ市への訪問団派遣関係 ・訪問団補助金(7名派遣予定) 1,550千円 ・国際郵便料 60千円 ◎韓国襄陽郡への訪問団派遣及び受入関係 ・訪問団補助金(5名派遣予定) 1,390千円 ・来訪団受入れ関係 国際通訳者・体験活動指導者等謝金ほか 440千円 歓迎会費、昼食費等の食糧費ほか 538千円 通訳旅費、消耗品ほか 79千円 施設宿泊費・施設使用料ほか 654千円 ◎大山町姉妹都市委員会補助金 250千円 (財源内訳の詳細 単位:千円)					7 報償費 1 謝礼金 440千円 8 旅費 1 普通旅費 6千円 10 需用費 1 消耗品費 73千円 3 食糧費 538千円 11 役務費 1 通信運搬費 60千円 13 使用料及び賃借料 1 使用料及び賃借料 654千円 18 負担金補助及び交付金 2 補助金及び交付金 3,190千円	
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
90-5-10-27-2			過疎債 ソフト事業分		2,900	10/10

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算						
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	30	農林水産業費	項	5	農業費	目	6	農業施設運営費	
事業番号		763		事業名	農業施設指定管理施設費				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		全町民、施設利用者、指定管理者			総合計画における位置づけ			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		屋内運動場、多目的運動広場等を一年を通して利用してもらうことにより、スポーツを始めるきっかけづくり、生涯運動、健康維持、仲間づくり等の様々な効果が期待できる。 利用者が安心安全に利用できるように維持管理していく。			03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう			
						所信表明の「5本柱」における位置づけ			
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり			
						根拠法令・要綱等			
				大山町農業者トレーニングセンター・多目的運動広場及び農村運動広場条例					
前年度		今年度		財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
24,062		27,826						27,826	
事業内容の説明						経費内訳			
【事業内容】 農業施設の体育施設利用について、指定管理制度により適正な管理運営を行う。施設の修繕等を行う。 ◎中山・名和・大山の各農業者トレーニングセンター 中山多目的運動広場、大山農村運動広場 ◎指定管理期間:令和7年度～令和9年度 【事業経費】 ○農業施設指定管理関係 ・令和7年度指定管理委託料 27,300千円 ※指定管理料上限額の年間委託料39,000千円の農業施設 7割分 ○町の施設管理分経費 ・施設修繕料(町枠分) 200千円 ・建物火災保険料 326千円 (財源内訳の詳細 単位:千円)						10	需用費		
						6	修繕料	200千円	
						11	役務費		
						5	保険料	326千円	
						12	委託料		
						1	委託料	27,300千円	
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1 社会教育総務費	
事業番号		313	事業名		社会教育総務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町民 町内各種社会教育団体			総合計画における位置づけ		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域課題解決につながる社会教育事業を進めるため、町民や実践者の声を反映した施策の立案と実施に合わせ、社会教育団体の活動の振興を図る。			07 いくつになっても学び続け、行動し続けよう		
						所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
		社会教育法ほか						
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
65,059		68,126			150			67,976
事業内容の説明						経費内訳		
【事業概要】								
◎職員経費:一般職員(課長・補佐・主幹3・主事3)、再任用職員1						1報酬	212千円	
◎社会教育委員(定数10名)経費						2給料	31,950千円	
◎課事務運営及び百人一首大会に係る経費						3職員手当等	22,840千円	
◎社会教育主事講習受講派遣						4共済費	10,815千円	
◎関係機関負担金、町内社会教育団体等への補助金事務						7報償費	63千円	
【事業等に係る主な予算内訳】						8旅費	10千円	
報酬 社会教育委員 212千円						10需用費		
報償費 協力謝礼 3千円、記念品 60千円						消耗品費	30千円	
負担金 西部地区町村社会教育協議会 29千円						燃料費	148千円	
県社会教育協議会 9千円						食糧費	10千円	
県社会教育委員連絡協議会 15千円						11役務費		
補助金 町女性団体活動補助金(3団体) 1,149千円						通信運搬費(携帯電話)	28千円	
青年団活動補助金(1団体) 50千円						保険料(公用車)	15千円	
子ども会育成連絡協議会 150千円						13使用料及び賃借料	33千円	
次世代育成支援補助金 200千円						18負担金補及び交付金	1,972千円	
青少年育成大山町民会議 250千円								
全国大会(文科系)等出場旅費補助金 20千円								
名和奏友会活動補助金 100千円								
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額	補助率(充当率)等	
60-10-50-20-1				次世代活動者育成支援事業補助金		100	1/2	
60-10-10-5-80				市町村創生交付金		50	1/2	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業番号		314	事業名		成人式			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		平成17年4月から平成18年3月に出生した町内 在住及び出身の20歳になる学年(町内中学校を 卒業した者)			総合計画における位置づけ		
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子 どもを増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		町内在住及び出身の20歳になる学年を対象に、 二十歳の集いとして成人を祝うことにより、これを機 にふるさと大山町との関わりを再認識していただく ことにより、その後も町民また町出身者として関 わっていただける人材の育成に資する。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
前年度		今年度	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,731		1,009					1,009	
事業内容の説明					経費内訳			
【事業概要】 令和8年大山町成人式を実施する。 ・式典の実施 花代、記念品、式典次第・写真撮影印刷ほか ・成人式実行委員会の支援 【事業経費】 報償費 生花関係謝金 25千円 成人式記念品 660千円 需用費 消耗品費(式典関係用品) 15千円 印刷製本費(式次第・記念写真印刷) 267千円 通信運搬費 案内等文書郵送代 42千円					報償費 謝礼金 25千円 記念品 660千円 需用費 消耗品費 15千円 印刷製本費 267千円 通信運搬費 案内等文書郵送代 42千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額		補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業番号		315	事業名		人材育成交流事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町立小学校に通う小学校児童5年生			総合計画における位置づけ		
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		沖縄県嘉手納町との長年にわたる人材育成交流で、風土、生活様式の異なる嘉手納町でのホームステイや様々な体験により、地域間交流としての相互理解、沖縄での平和学習、青少年の交流を深める機会とする。 事業を通して、参加児童に自信と一歩踏み出す勇気を得させ、次世代を担う人材として成長することをねらいとする。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
大山町人材育成交流事業補助金交付要綱								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,532		2,453				2,200		253
事業内容の説明						経費内訳		
【事業概要】 風土・生活習慣の異なる沖縄県嘉手納町との交流を通じて、次代の郷土を担う子どもたちの人材育成を図る。 夏季は児童が引率者とともに嘉手納町を3泊4日で訪問し、ホームステイ交流はじめ様々な交流活動、平和学習などを行う。冬季は嘉手納町児童の来訪を受け、ホームステイ交流、スキー体験交流、学校交流などを行う。 【事業経費】 訪問団訪問団(児童)派遣等の補助金 2,219千円 引率職員の旅費等 200千円 事業需用費(消耗品費、食糧費) 13千円 事業役務費(通信運搬費、手数料、保険料) 11千円 事業に係る使用料 10千円						旅費 普通旅費 200千円 需用費 消耗品費 10千円 食糧費 3千円 役務費 通信運搬費 6千円 手数料 3千円 保険料 2千円 使用料及び賃借料 使用料及び賃借料 10千円 負担金補助及び交付金 補助金及び交付金 2,219千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
90-5-10-27-2				過疎債 ソフト事業分		2,200		10/10

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業番号		316	事業名		子どもリーダー研修会			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町立小学校に通う小学4～6年生			総合計画における位置づけ		
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		町内小学校から10名の参加に、野外活動を通じてリーダーとしてのふるまいや心得などを学んで持ち帰らせることを通じて、学校や地域活動の中でリーダーとして活躍する意欲をもつ人材育成に取り組む。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
61		51						51
事業内容の説明						経費内訳		
【事業内容】 地域においてリーダーとして活躍できる人材を育成するため西部圏域町村合同で子どもリーダー研修を実施する。 西部町村と合同で野外活動を中心としたリーダー研修として実施することで、初めて出会う児童同士でのコミュニケーション力を培う機会とする。 会場:大山青年の家 期間:2泊3日 【事業経費】 報償費(講師・指導者謝金) 6千円 職員旅費 7千円 需用費(消耗品費、燃料費) 12千円 役務費(送迎バス運転手数料) 26千円						7 報償費 1 謝礼金 6千円 8 旅費 1 普通旅費 7千円 10 需用費 1 消耗品費 10千円 2 燃料費 2千円 11 役務費 3 手数料 26千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業番号		322		事業名	文化祭			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町民			総合計画における位置づけ		
						04 文化・芸術との距離を縮めよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		町民全体の文化・芸術活動や生涯学習の成果発表の場であり、交流の場であるとともに、県内外で活躍する文化人・団体の公演や作品に触れる機会とし、大山町の文化・芸術の発展を図る。 アンケート満足度80パーセント 文化祭を通して町内の文化芸術活動が活発になる			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,188		3,742					3,742	0
事業内容の説明						経費内訳		
【事業内容】 総合文化祭に参加する出店・出展者、出演者の代表と町長・教育長および事務局で構成する実行委員会で、文化祭を企画検討し運営する。 《会場》 中山農業者トレーニングセンター ・実行委員会及び各運営専門部会を各3回程度実施 ・ポスター、チラシの印刷 ・会場設営及び運営						7 報償費 1 謝礼金 100千円 2 記念品等 45千円 10 需用費 1 消耗品費 100千円 3 食糧費 10千円 4 印刷製本費 145千円 11 役務費 3 手数料 197千円 13 使用料及び賃借料 1 使用料及び賃借料 3,145千円		
【事業経費】 報償費(謝礼金・記念品) 145千円 需用費(消耗品費・食糧費・印刷製本費) 255千円 役務費(クリーニング代、音響操作) 197千円 使用料及び賃借料(会場物品借上) 3,145千円								
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
75-10-50-1-1				合併振興基金繰入金		3,742		10/10

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業番号		327		事業名		青少年育成		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町内の青少年			総合計画における位置づけ		
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		青少年の健全育成のために、青少年育成指導委員とともに活動を展開する。 また、町内で青少年への有害な図書自動販売機などの設置が行われるなどの事案があった場合に、条例に基づき青少年環境保全審議会(委員定数8人)を開催し、環境整備と対応審議を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					大山町青少年環境保全に関する条例・規則ほか			
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
81		81						81
事業内容の説明						経費内訳		
【事業内容】 ○青少年指導委員協議会 青少年指導委員(9人)による会議を年2回開催し、研修や情報交換により、健全育成に向けた取組を協議すると共に青少年育成大山町民会議と連携した活動に取り組む。 また、青少年育成指導委員の有志と職員で週に1回の青色防犯パトロールなども実施する。 委員謝金(協議会1回開催) 43千円 ○青少年環境保全審議会 青少年環境保全審議会は、委員委嘱して審議が必要な事案が発生した場合に召集審議等の活動を行う。 ・委員報酬(委員長及び委員7人) 38千円 (財源内訳の詳細 単位:千円)						1 報酬 2 非常勤特別職報酬		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目	1	社会教育総務費
事業番号		1465		事業名		英語活用のための学習推進事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町民			総合計画における位置づけ		
						07 いくつになっても学び続け、行動し続けよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		意欲をもって英語を学ぶ学習者の英語検定試験への取り組みを奨励・支援し、もってグローバル人材の育成に資する。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					大山町英語検定料助成金交付要綱			
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
430		100					100	0
事業内容の説明						経費内訳		
【事業内容】 英語教育の推進として英語検定料の助成に取り組む。 【事業経費】 ◎英語検定料の助成 英語検定を受験した小学生以上の町民に上限10千円で検定料の一部又は全部を助成する。 ・補助金100千円(補助1回まで)						18 補助金及び交付金 2 補助金及び交付金 100千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等		
75-10-15-1-1		ふるさと応援基金繰入金		100		10/10		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	1 保健体育総務費	
事業番号		340	事業名		保健体育総務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		町民 町スポーツ協会、町スポーツ少年団 町スポーツ推進員			総合計画における位置づけ		
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人 をふやそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		町民のスポーツ及びレクリエーション活動の普及 と振興、町民の体力向上と心身の健康な発達、ス ポーツを通じた町民相互の親睦を図り、スポーツ に触れる生活を身近にする。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
		大山町スポーツ推進員に関する規則・大山 町スポーツ少年団補助金交付要綱・大山町 スポーツ協会補助金交付要綱						
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,475		5,118					105	5,013
事業内容の説明						経費内訳		
【事業内容】 スポーツ推進委員によるスポーツ活動推進及びその支援、 町スポーツ協会、町スポーツ少年団、全国大会出場者への 補助等による団体等への支援、スポーツ推進関係費用の負 担など 【事業経費】 ①スポーツ推進員(18人)関係 報酬、旅費、消耗品費、役務費、負担金など 702千円 ②町スポーツ協会等への支援ほか 町スポーツ協会補助金 1,470千円 町スポーツ少年団補助金 936千円 全国大会出場団体・者への派遣補助金 673千円 片木杯青少年育成剣道大会補助金 100千円 ③その他スポーツ関係費用 郡スポーツ協会負担金 1,196千円 職員旅費、消耗品費 41千円						1 報酬 2 非常勤特別職報酬 558千円 8 旅費 1 普通旅費 5千円 3 費用弁償 51千円 10 需用費 1 消耗品費 45千円 11 役務費 3 手数料 1千円 5 保険料 34千円 18 負担金補助及び交付金 1 負担金 1,245千円 2 補助金及び交付金 3,179千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
70-5-50-25-2				スポーツ振興寄付金		100		10/10
85-25-5-50-50				スポーツ安全保険広告料		5		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)	
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	2 体育施設費
事業番号		341	事業名		武道館管理費		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		全町民、施設利用者			総合計画における位置づけ	
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		武道を通じて礼儀・礼節を重んじる精神を学ぶ場を提供し利用してもらうことにより、生涯運動、健康維持、仲間づくり等の様々な効果が期待できる。 利用者が安心安全に利用できるよう維持管理に努める。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり	
						根拠法令・要綱等	
					大山町社会体育施設条例 大山町社会体育施設の管理運営に関する規則		
前年度		今年度	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
355		379				20	359
事業内容の説明					経費内訳		
【事業内容】 大山武道館の維持管理を行う。 【事業経費】 需用費 消耗品費 10千円 光熱水費(電気料、水道料、下水道料) 194千円 施設修繕料 50千円 役務費 建物火災保険料 31千円 委託料 消防設備保守点検委託料 12千円 清掃業務委託料 82千円 (財源内訳の詳細 単位:千円)					10 需用費		
					1 消耗品費		10千円
					5 光熱水費		194千円
					6 修繕料		50千円
					11 保険料		
					5 保険料		31千円
					12 委託料		
					1 委託料		94千円
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等	
50-5-50-25-3		武道館使用料		20			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)	
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	2 体育施設費
事業番号		348	事業名		プール管理費		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		全町民、施設利用者			総合計画における位置づけ	
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ人をふやそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		夏季において、町民水泳プール及び小学校プールを開放することにより、水泳競技に取り組むきっかけづくり又は、親子等で楽しんでもらい、楽しい時間を共有してもらう。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり	
						根拠法令・要綱等	
		大山町社会体育施設条例 大山町立小学校施設の開放に関する規則 大山町上山水泳プール管理運営規則					
前年度		今年度	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,092		1,294					1,294
事業内容の説明					経費内訳		
【事業内容】 町民水泳プール及び各小学校のプールの夏季開放					1 報酬		
【事業経費】					5 会計年度任用職員報酬 400千円		
報酬					4 共済費		
会計年度任用職員(監視員)報酬 400千円					5 雇用保険料 10千円		
※7月～8月の開放期間中(1か所2人以上配置)					6 労災保険料 8千円		
共済費					8 旅費		
雇用保険 10千円					3 費用弁償 21千円		
労災保険料 8千円					10 需用費		
通勤手当 21千円					1 消耗品費 460千円		
需用費					5 光熱水費 185千円		
消耗品費(ネオクロールほか) 460千円					6 修繕料 100千円		
光熱水費(電気料、水道料) 185千円					12 委託料		
修繕料 100千円					1 委託料 110千円		
委託料							
プール清掃業務委託料 110千円							
(財源内訳の詳細 単位:千円)							
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	2 体育施設費	
事業番号		349	事業名		グラウンド管理費			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		全町民、施設利用者			総合計画における位置づけ		
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ 人をふやそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		対象施設である大山グラウンド、高麗運動場について利用者が安心安全に利用できるように維持管理する。 利用していただくことにより、スポーツを始めるきっかけづくり、生涯運動、健康維持、仲間づくり等の様々な効果が期待できる。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
大山町社会体育施設条例 大山町社会体育施設の管理運営に関する規則								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30		41						41
事業内容の説明						経費内訳		
【事業内容】 大山グラウンドの維持管理 【事業経費】 需用費 消耗品費(グラウンド整備) 5千円 役務費 手数料 36千円 (グラウンド簡易トイレ汲取手数料、 除草剤散布作業手数料)						10 需用費 1 消耗品費 5千円 11 役務費 3 手数料 36千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称			充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)	
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	2 体育施設費
事業番号		764	事業名		体育施設指定管理費		
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		全町民、施設利用者、指定管理者			総合計画における位置づけ	
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ 人をふやそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		屋内運動場、陸上競技場、野球場等を利用してもらう ことにより、スポーツを始めるきっかけづくり、生涯運動、 健康維持、仲間づくり等の様々な効果が期待できる。 利用者が安心安全に利用できるように維持管理してい く。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり	
						根拠法令・要綱等	
					大山町社会体育施設条例 大山町社会体育施設の管理運営に関する規則		
前年度		今年度		財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
15,432		12,253					12,253
事業内容の説明					経費内訳		
【事業内容】 体育施設について指定管理制度により適正な管理運営を 行う。施設の修繕等を行う。 ◎各野球場・名和総合運動公園・中山運動場 ◎指定管理期間:令和7年度～令和9年度					10 需用費		
【事業経費】 ○農業施設指定管理関係 ・令和7年度指定管理委託料 11,700千円 ※指定管理料上限額の年間委託料39,000千円の 体育施設 3割分 ○町の施設及び備品管理経費 ・施設修繕料及び備品修繕料(町分) 424千円 ・建物火災保険料 129千円					6 修繕料 424千円		
					11 役務費		
					5 保険料 129千円		
					12 委託料		
					1 委託料 11,700千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)							
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	2	体育施設費
事業番号		1005	事業名		赤松体育館管理費			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		全町民、施設利用者、指定管理者			総合計画における位置づけ		
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ 人をふやそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		対象施設は旧大山小学校赤松分校の屋内運動 場で、全町民、特に地元住民のスポーツ、健康増 進、憩いの場として活用しており、地域の活性化の 一助になっており、少ない財源でできる範囲の維 持管理を行っていく。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					大山町社会体育施設条例 大山町社会体育施設の管理運営に関する規則			
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
343		435					1	434
事業内容の説明						経費内訳		
【事業内容】 赤松体育館の維持管理 【事業経費】 需用費 消耗品費(施設消耗品) 10千円 光熱水費(電気代・水道代) 104千円 修繕料(施設修繕料) 50千円 役務費 手数料(浄化槽法定点検及び清掃) 143千円 保険料(浄化槽法及び 18千円 委託料 委託料(浄化槽及び消防設備保守点検) 23千円 清掃業務委託料 87千円						10 需用費 1 消耗品費 10千円 5 燃料費 104千円 6 修繕料 50千円 11 役務費 3 手数料 143千円 5 保険料 18千円 12 委託料 1 委託料 110千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
50-5-50-25-2				赤松体育館使用料		1		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：社会教育課

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算											
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)									
款	50	教育費	項	25	保健体育費	目	2 体育施設費								
事業番号		1384		事業名		庄内体育館管理費									
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		全町民、施設利用者			総合計画における位置づけ									
						03 いつでもいつまでもスポーツを楽しむ 人をふやそう									
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		対象施設は旧庄内小学校の屋内運動場で、全 町民、特に地元住民のスポーツ、健康増進、憩い の場として、また地域の活性化の一助となるよう、 少ない財源でできる範囲の維持管理を行ってい く。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ									
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり									
						根拠法令・要綱等									
大山町社会体育施設条例 大山町社会体育施設の管理運営に関する規則															
前年度		今年度		財源内訳											
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源			
118		182										182			
事業内容の説明								経費内訳							
【事業内容】 庄内体育館の維持管理 【事業経費】 需用費 消耗品費(施設消耗品) 10千円 修繕料(施設修繕料) 50千円 委託料 委託料(清掃業務委託料) 122千円 (財源内訳の詳細 単位:千円)								10 需用費 1 消耗品費 10千円 6 修繕料 50千円 12 委託料 1 委託料 122千円							
款-項-目-節-細節				説明名称				充当額				補助率(充当率)等			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：図書館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目 3 図書館費
事業番号		334	事業名		図書館費(一般管理事務)	
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		大山町民			総合計画における位置づけ
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		町立図書館本館において、図書資料をはじめ諸資料の購入や収集による充実、情報提供体制の整備して、読書の喜びや生きがい、生活上の術を自ら学び、発見できるよう読書活動を推進する。 司書によるレファレンス向上など図書館サービス向上により、図書館が生涯学習拠点として、乳幼児期から高齢者まで幅広い年代層に利用していただけるように努める。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり
						根拠法令・要綱等 図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
52,743		41,506				40 41,466
事業内容の説明					経費内訳	
【事業の概要】 大山町立図書館(本館)の運営に係る経費、施設の維持管理に係る経費 ◎給料ほか職員関係経費 29,802千円 ※館長補佐1、会計年度任用職員司書4、図書事務1 ◎図書、雑誌・新聞、視聴覚資料等購入費 4,049千円 (消耗品費、備品購入費) ◎館運営・施設運営に係る経費 6,801千円 (消耗品費、光熱水費、修繕料、通信運搬費、手数料、保険料、委託料(清掃・保守・警備)、使用料) ◎データベース等の運用 (使用料) 347千円 ◎事業・子ども読書推進・研修・会議関係 214千円 (謝礼金、普通旅費、消耗品費、食糧費) ◎日本図書館及び県図書館協会の負担金 30千円 ◎公用車・図書巡回車の維持関係 263千円 (燃料費、修繕料、手数料、保険料、公課費) (財源内訳の詳細 単位:千円)					報酬 2,064千円 給料 14,825千円 職員手当等 8,139千円 共済費 4,757千円 報償費 94千円 旅費 27千円 需用費(新聞等・光熱水費) 3,995千円 役務費 712千円 委託料 2,919千円 使用料及び賃貸料 439千円 備品購入費 3,498千円 負担金補助及び交付金 30千円 公課費 7千円	
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
85-25-5-50-50			図書館雑入(コピー代ほか)		40	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：図書館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育課	目	3 図書館費	
事業番号		343	事業名		図書館名和分館費			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		大山町民			総合計画における位置づけ		
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		図書館名和分館において、図書資料をはじめ諸資料の購入や収集による充実、情報提供体制の整備をして、読書の喜びや生きがい、生活上の術を自ら学び、発見できるよう読書活動を推進する。 司書によるレファレンス向上など図書館サービス向上により、図書館が生涯学習拠点として、乳幼児期から高齢者まで幅広い年代層に利用していただけるように努める。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,280		9,319					2	9,317
事業内容の説明						経費内訳		
【事業の概要】								
名和公民館施設併用の図書館名和分館の運営、維持管理、主催事業に関する経費。						報酬 2,064千円		
						給料 2,583千円		
						職員手当 1,805千円		
【事業経費】								
○職員配置にかかる経費 7,605千円						共済費 1,153千円		
司書1(フルタイム会計年度任用職員)						報償費 36千円		
図書事務1(パートタイム会計年度任用職員)						旅費 3千円		
○図書・雑誌の購入に係る経費 1,625千円						需用費(消耗品費) 275千円		
図書購入(備品購入費) 1,400千円						備品購入費 1,400千円		
雑誌購入(消耗品費) 225千円								
○図書館事業及び館運営に関する経費 89千円								
来館推進事業(子ども・一般対象)各2回								
(謝礼金、費用弁償、消耗品費)								
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
85-25-5-50-50				図書館雑入(事業参加者負担金)		2		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：図書館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育課	目	3 図書館費	
事業番号		344	事業名		図書館大山分館費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		大山町民			総合計画における位置づけ		
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		図書館大山分館において、図書資料をはじめ諸資料の購入や収集による充実、情報提供体制の整備をして、読書の喜びや生きがい、生活上の術を自ら学び、発見できるよう読書活動を推進する。 司書によるレファレンス向上など図書館サービス向上により、図書館が生涯学習拠点として、乳幼児期から高齢者まで幅広い年代層に利用していただけるように努める。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,280		9,510					4	9,506
事業内容の説明						経費内訳		
【事業の概要】								
大山公民館施設併用の図書館大山分館の運営、維持管理、主催事業に関する経費。						報酬 2,064千円		
						給料 2,583千円		
						職員手当 1,929千円		
【事業経費】								
○職員配置にかかる経費 7,787千円						共済費 1,151千円		
司書1(フルタイム会計年度任用職員)						報償費 38千円		
図書事務1(パートタイム会計年度任用職員)						旅費 62千円		
○図書・雑誌の購入に係る経費 1,620千円						需用費(消耗品費) 270千円		
図書購入(備品購入費) 1,400千円						役務費(通信運搬費) 12千円		
雑誌購入(消耗品費) 220千円						使用料及び賃借料 1千円		
○図書館事業及び館運営に関する経費 103千円						備品購入費 1,400千円		
来館推進事業(子ども・一般対象)各2回								
著作権使用料(人形劇)								
(謝礼金、普通旅費、費用弁償、消耗品費)								
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称			充当額		補助率(充当率)等
85-25-5-50-50			図書館雑入(事業参加者負担金)			4		

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	50	教育費	項	20	社会教育課	目	3	図書館費
事業番号		1436		事業名		行政資料図書室設置運用事業		
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		大山町役場職員・町民			総合計画における位置づけ		
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		図書館による行政支援サービスを充実させることで行政職員の事務処理や政策立案支援を行う。 資料の利用及びレファレンス(資料相談)件数も増えてきている。事業を維持継続し、相談対応の質を高め、広報し、さらなる拡充を図る。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						行財政改革による持続可能なまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/文字・活字文化振興法/大山町立図書館運営規則/大山町立図書館資料収集要綱/等								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
776		674						674
事業内容の説明						経費内訳		
【事業の概要】 本庁・各支所・図書館本館・各分館に、関連コーナーを設置する。レファレンス(資料相談)について広報し、認知度を拡大し、依頼を受け付ける。 10需用費 1消耗品費								

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：図書館

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	50	教育費	項	20	社会教育費	目 3 図書館費
事業番号		1614	事業名		読書推進事業	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		乳幼児健診(6か月)・3歳児検診・就学時検診(5歳)の対象の乳幼児家庭			総合計画における位置づけ
						08 公民館や図書館をもっと活用しよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		乳幼児健診・3歳児検診・就学時検診などの機会を利用し、適齢期に向けた絵本や幼年童話の紹介、家庭における読み聞かせの推進を通じて、子どもの豊かな情操を育み、もって子どもの読書活動推進につなげる。			所信表明の「5本柱」における位置づけ
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり
						根拠法令・要綱等 図書館法/著作権法/子どもの読書活動の推進に関する法律/大山町立図書館運営規則等
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
497		543		271		272
事業内容の説明					経費内訳	
【事業内容】 乳幼児健診時にブックスタート、3歳児検診時にブックセカンド、就学時検診時にブックサードとして、乳幼児期の読み聞かせや読書の大切さを啓発し、導入としての絵本や幼年童話を配布し、子どもの読書活動の推進を行う。 ※令和7年度より、こども課から町立図書館へ移管 【事業経費】 10 需用費 1 消耗品費 ・ブックスタート(対象90人:絵本・カバン) 268千円 ・ブックセカンド(対象80人:絵本) 104千円 ・ブックサード(対象115人:幼年童話) 152千円 ・事業関係消耗品 10千円 11 役務費 1 通信運搬費 ・町外保育所申込者への通知・配布関係 9千円					需用費	
					消耗品費(図書購入費)	534千円
					役務費	9千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
60-10-15-10-1			子育て応援市町村交付金		271	1/2